

長崎市長崎学研究所紀要『長崎学』第一〇号 目次

目次	1
刊行あいさつ	
長崎市長 鈴木 史朗	6
一〇周年に寄せて	
「長崎では、こう考える」——長崎市長崎学研究所十周年に寄せて	
初代 長崎市長崎学研究所長 土肥原 弘久	8
足元を照らす灯としての長崎学	
前 長崎市長 田上 富久	12
「長崎学」研究への期待	
長崎大学名誉教授・前長崎外国語大学長 姫野 順一	16
十周年に寄せて	
東京大学名誉教授 藤田 覚	18

・論 文

オランダ通詞菊谷米蔵・幡崎鼎 ―シーボルト事件による波乱の人生― (その二)

東京大学史料編纂所共同研究員 イサベル・田中・ファンダーレン (21)

・長崎市長崎学研究所開所一〇周年記念事業報告

開所一〇周年記念シンポジウム「長崎の魅力語る歴史資料の力―長崎学研究のこれまでとこれから―」 (37)

基調講演「海外情報の窓口 長崎―江戸時代後期の幕府対外政策―」

東京大学名誉教授 藤田 覚 (39)

パネルディスカッション「長崎学のこれまでと今後の展望」 口述録 (49)

開所一〇周年記念企画展「長崎学のあゆみく長崎の資料を守り伝えた施設と人々」展 (69)

知られざる長崎の偉人発信プログラム 嶋谷市左衛門小笠原諸島巡検三五〇周年記念講演会・パネル展 (75)

・長崎学ネットワーク会議理事会 一〇年間の取組み

趣旨説明 (79)

長崎研究の継承と長崎学研究

長崎大学教授 木村 直樹 (81)

理事として長崎学研究所と共に歩んだ十年の軌跡

長崎県立大学教授 松尾 晋一 (85)

長崎純心大学博物館十年間の取り組み

長崎純心大学教授・長崎純心大学博物館館長 浜口 美由紀 (87)

活水女子大学 長崎学十年間のとりくみ

活水女子大学教授 細井 浩志 (89)

長崎外国語大学新長崎学研究センターの取り組みについて

長崎外国語大学准教授・新長崎学研究センター長 藤本 健太郎 (93)

長崎学発展のために―長崎歴史文化博物館が果たすべき役割を考える―

長崎歴史文化博物館館長 水嶋 英治 (97)

一〇年間の取組み―長崎県文化振興課／文化振興・世界遺産課―

長崎県文化観光国際部文化振興・世界遺産課係長(副参事) 齋藤 義朗 (103)

長崎史談会の現状と十年間の取組

長崎史談会理事 大田 由紀 (107)

「文化財サポーター活動」 一〇年の取組み

長崎市文化財課主事 田中亜貴子 111

長崎近世文書研究会の取組み

長崎近世文書研究会 永田 日出男 115

長崎女子短期大学「十年間の取組み」

長崎女子短期大学講師 船勢 肇 117

長崎県立長崎図書館郷土資料センターについて

長崎県立長崎図書館郷土課指導主事 橋本 正信 119

・史料紹介

長崎市長崎学研究所が収集した資料について

長崎市長崎学研究所主事 田中 希和 123

長崎市長崎学研究所取得資料簡易目録 133

・長崎市長崎学研究所活動報告

令和七年度活動報告 139

・令和七年 長崎学関連書誌一覧 (144)

・おわりに

長崎市長崎学研究所長 水田 光一 (148)

・英文タイトル (153)

・奥付 (156)